



美しい 県土づくりNEWS

2013年
11月

岩手県 県土整備部
手づくり広報誌第112号
平成25年11月26日発行
編集 県土整備企画室



三陸復興

目次

- 2 祝 胆沢ダム竣工！
- 4 県内の三陸沿岸道路 全線で工事着手！
- 6 国道284号室根バイパス 工事安全祈願祭を開催
- 7 「いわて建設業みらいフォーラム」を開催！
- 9 野田村城内地区で復興工事安全祈願祭を開催

祝 胆沢ダム竣工！

～ 安全・安心な生活基盤の構築に向けて ～

平成25年11月16日、国土交通省が奥州市胆沢区に建設を進めてきました、胆沢ダムの竣工式が執り行われました。

胆沢ダムは石淵ダムの再開発として昭和58年度から実施計画調査を開始し、平成14年度からダム本体工事に着手しました。昨年度からは実際に水を貯めて安全を確認する試験湛水が行われ、今年10月をもって無事終了しました。

本事業の竣工によって、胆沢川及び北上川の治水に大きな効果が発現されるとともに、水力発電によるクリーンエネルギーの供給、県内有数の穀倉地帯である胆沢平野へのかんがい用水の安定供給などにより、安心して快適な暮らしが実現するものと期待されます。



祝 胆沢ダム竣工! ~ 石淵ダムから胆沢ダムへ ~

河川課

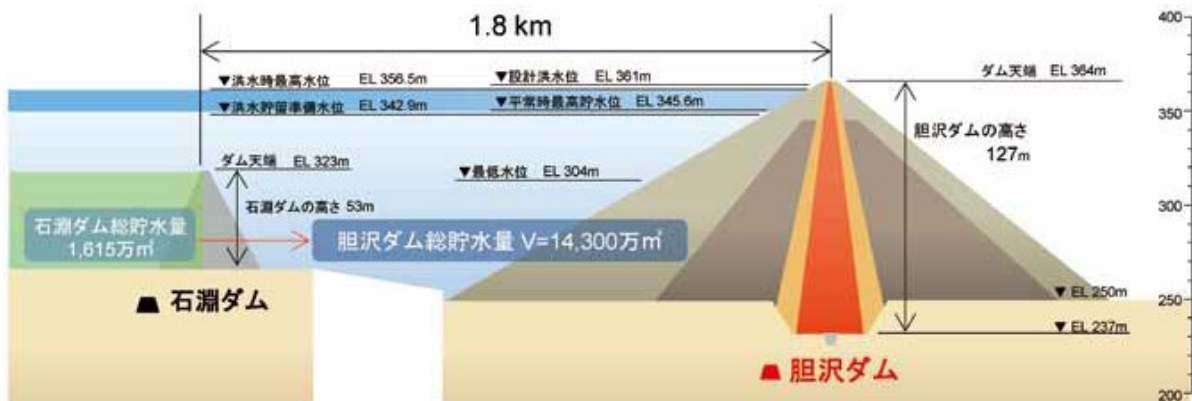
北上川五大ダムのうち昭和28年に竣工した石淵ダムは、地域の発展に大きな役割を果たしてきましたが、ダムの規模が小さいことから増加する農業用水や生活用水の水需要と、近年の相次ぐ洪水被害への対応が困難になっていました。

このことから、国土交通省では石淵ダムの再開発事業として、昭和58年に実施計画調査を開始し胆沢ダムの建設が進められてきましたが、このたび竣工を迎えたものです。

胆沢ダムの役割

- 頻発する北上川・胆沢川の水害を軽減する【洪水調整】
ダム地点の計画高水流量 2,250m³/s のうち 2,210m³/s の洪水調整を行う
- 胆沢平野の安定した営農環境を整える【かんがい用水】
胆沢川沿川の約 9,700ha の農地に対するかんがい用水の補給を行う
- 奥州市・金ケ崎町の安定した生活環境を整える【水道用水】
奥州金ケ崎行政事務組合（1市1町）に対し、日最大 46,800m³ の水道用水の補給を行う
- クリーンなエネルギーを供給する【発電】
胆沢第一（電源開発）・第三（岩手県企業局）においてそれぞれ最大 14,200kW・1,500kW の発電を行う
- 北上川・胆沢川の河川環境を保全する【正常流量】
動植物の保護、既得用水等の安定供給など、河川を正常に維持するための補給を行う

石淵ダムと胆沢ダムの比較

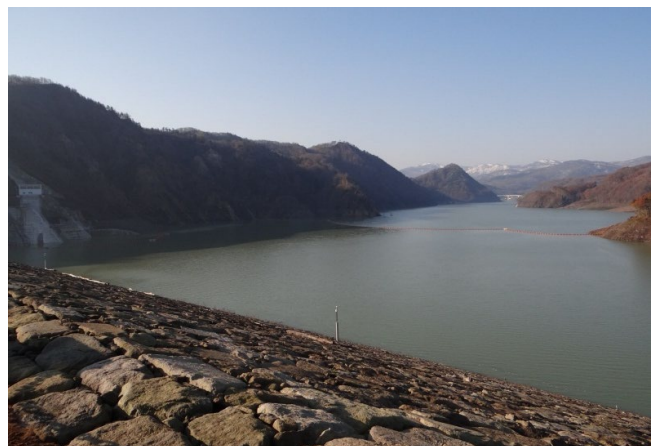


諸元	石淵ダム	胆沢ダム
形式	表面遮水壁型ロックフィルダム	中央コア型ロックフィルダム
堤頂標高(EL.m)	323.0	364.0
堤高(m)	53.0	127.0
堤頂長(m)	345.0	723.0
堤体積(m ³)	44万	1,350万
湛水面積(km ²)	1.1	4.4
総貯水容量(m ³)	1,615万	1億4,300万

平成 25 年 5 月 6 日 洪水時最高水位到達



平成 25 年 11 月 16 日 竣工式当日の胆沢ダム



平成 25 年 11 月 22 日 胆沢ダム



(写真提供：胆沢ダム工事事務所)

県内の三陸沿岸道路 全線で工事着手！

～事業化から2年以内に9区間・延長約122 kmの全線で工事着手～

道路建設課 沿岸広域振興局土木部 県北広域振興局土木部

国が復興のリーディングプロジェクトとして整備している三陸沿岸道路（復興道路）。平成25年11月7日に田野畑道路『起工式』が、また、11月18日には尾肝要普代道路『起工式』が、それぞれ開催されました。

「田野畑道路」（延長約6km）と「尾肝要普代道路」（延長約8km）は、三陸沿岸道路の一部を構成する自動車専用道路で、平成23年度第3次補正予算で新規事業化されました。

18日に開催された「尾肝要普代道路」の起工式により、県内の三陸沿岸道路は、事業化から2年以内に9区間・延長約122 kmの全線で工事着手されました。

被災地の復興に向けて、三陸沿岸道路の整備がかつてないスピードで進んでいます。

三陸沿岸道路 田野畑道路 起工式 - 平成25年11月7日 -



▲ 一日も早い完成と工事の安全を祈念して、来賓の方々や関係者による“鍬入れ”が行われました



▲ 田野畑小学校の生徒による郷土芸能「弥五兵衛太鼓」が披露され、起工式を盛り上げました

三陸沿岸道路 尾肝要普代道路 起工式 - 平成25年11月18日 -



▲ 一日も早い完成と工事の安全を祈念して、来賓の方々や関係者による“鍬入れ”が行われました



▲ 国、県が一丸となって取り組んでいます
左から、国土交通省 工藤三陸国道事務所長、田野畑村 石原村長、普代村 榎屋村長、岩手県 高橋県北広域振興局長

三陸沿岸道路における起工式の開催状況

(平成23年度第3次補正予算で新規事業化された道路<9区間・約122km>)

H25. 9.12 洋野階上道路 (侍浜～階上) 起工式
(岩手県内) L=約20km

H25. 6.27 野田久慈道路 (普代～久慈) 起工式
L=約25km

H25.11.18 尾肝要普代道路 (尾肝要～普代) 起工式
L=約8km

H25.11.7 田野畑道路 (田野畑南～尾肝要) 起工式
L=約6km

H25. 3.27 田老岩泉道路 (田老～岩泉) 起工式
L=約6km

H24.11.18 宮古田老道路 (宮古中央～田老)『即年着工』起工式
L=約21km

H25. 6.17 山田宮古道路 (山田～宮古南) 起工式
L=約14km

H25. 2.25 吉浜釜石道路 (吉浜～釜石) 起工式
L=約14km

H25. 2.6 唐桑高田道路 (唐桑北～陸前高田) 起工式
(岩手県内) L=約8km

—	供用中
⋯⋯	事業中
—	新規箇所

国道284号室根バイパス 工事安全祈願祭を開催

県南広域振興局土木部 一関土木センター
道路建設課

【工事安全祈願祭】

平成25年11月13日、一関市室根町の国道284号室根バイパス工区において、道路改良工事（社会資本整備総合交付金事業）の安全祈願祭が開催されました。

室根バイパス工区本線部における初めての工事着工となります。

安全祈願祭には、施工業者、一関市、気仙沼市、県等の関係者約50名が出席し、鍬入れや玉串奉てんなどの神事が行われました。

施工業者を代表して、(株)岩辰の岩淵代表取締役が「無事故無災害で、より良い品質のものを納品すべく努力する」と決意を述べられました。



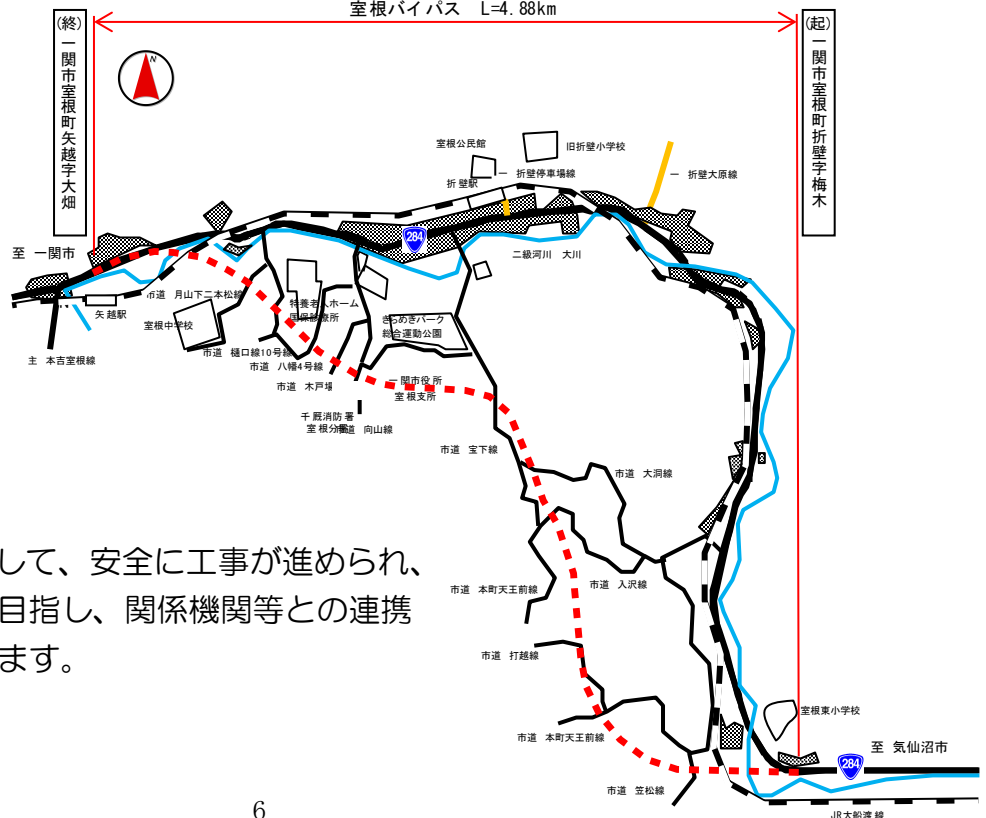
神事（鍬入の儀）の様子



施工業者が無事故無災害を誓う
室根バイパス L=4.88km

【事業の概要】

- 事業箇所
一関市室根町折壁～矢越
- 整備延長：L=4,880m
- 車道幅員：6.5m
(全幅=9.0m)
- 事業期間：
平成21年～平成28年度
(予定)



【おわりに】

今回の安全祈願祭を弾みとして、安全に工事が進められ、一日でも早く完成することを目指し、関係機関等との連携を図りながら取り組んでいきます。

「いわて建設業みらいフォーラム」を開催！

建設技術振興課

平成25年11月10日、「いわて建設業みらいフォーラム」を盛岡市の岩手教育会館で開催しました。

本フォーラムは、土木の日（11月18日：土と木の漢字は「十と一」、「十と八」になります）に合わせ、社会基盤整備や地域振興に果たす建設業の役割とその魅力を積極的に発信し、イメージアップを通じて、次世代を担う若年層の関心を高め、「地域経済や地域づくりの担い手」や「安全安心の暮らしの守り手」である建設業の一員となるべく、就業意欲の喚起につなげられるよう、岩手県内の土木・建築系の生徒・学生のほか、一般県民、建設企業などを対象に開催したものです。

第1部は、基調講演「アニメに挑む建設業」【講師：前田建設工業(株)ファンタジー営業部 岩坂照之氏】を行い、マジンガーZを始めとし、機動戦士ガンダムや宇宙戦艦ヤマトなどアニメに登場する基地を現実のものとする設計や企画の苦労、楽しみを紹介しました。

第2部は、事例発表「明日への希望と誇りをかけた地域建設業の挑戦」【講師：建設業協会遠野支部青年部連絡協議会 佐々木栄洋氏】を行い、県内建設企業の地域活動として、「かっぱ工事隊」などの活動を紹介しました。

第3部は、パネルディスカッションを行い「地域とともに歩む、魅力ある建設業とは」について、県内の高校生や大学生、建設企業、IBC岩手放送の土村萌アナウンサーらを交え意見交換を行いました。

当日は、雨天のなか、黒沢尻工業高校土木科の3年生40名を含め、約160名が来場し熱心に聴講していただきました。

県と岩手県建設業協会は、今年度から本格的に建設業のイメージアップに取り組んでおり、今後も、様々な形で情報発信していくこととしています。

第1部：基調講演「アニメに挑む建設業」【講師：前田建設工業(株)ファンタジー営業部 岩坂照之氏】

MAEDA CORPORATION
FANTASY MARKETING
DEPARTMENT
前田建設ファンタジー営業部

前田建設ファンタジー営業部 公開中!
PROJECT 05

前田テレビ MAEDA TV On Air
ファンタジー営業部 意匠設計チーム!

Information
 ● 2014年11月10日
ファンタジー営業部が活躍の場となりました。
 ● 2014年11月10日
ファンタジー営業部が活躍の場となりました。
 ● 2014年11月10日
ファンタジー営業部が活躍の場となりました。
 ● 2014年11月10日
ファンタジー営業部が活躍の場となりました。
 ● 2014年11月10日
ファンタジー営業部が活躍の場となりました。
 ● 2014年11月10日
ファンタジー営業部が活躍の場となりました。
 ● 2014年11月10日
ファンタジー営業部が活躍の場となりました。

アニメに挑む建設業
～前田建設工業株式会社ファンタジー営業部～
平成25年11月10日（日）
「いわて建設業みらいフォーラム」
基調講演

バックナンバー
Back Num

ファンタジー営業部とは
ファンタジー営業部 課外活動!

前田建設工業株式会社
総合企画部 広報グループ

MAEDA CORPORATION
FANTASY MARKETING
DEPARTMENT



第2部：事例発表「明日への希望と誇りをかけた地域建設業の挑戦」
【講師：建設業協会遠野支部青年部連絡協議会 佐々木栄洋氏】



第3部：パネルディスカッション「地域とともに歩む、魅力ある建設業とは」

- | | |
|---------------------|-----------------|
| コーディネーター：(株)栄組専務取締役 | 佐々木栄洋氏 |
| パネリスト：県立久慈工業高校建設環境科 | 播磨涼冨 くん・粒来広晃 くん |
| 岩手大学工学部社会環境工学科 | 三東豪士 さん |
| IBC岩手放送アナウンサー | 土村萌 さん |
| 前田建設工業(株)ファンタジー営業部 | 岩坂照之 さん |
| 岩手県 県土整備部長 | 佐藤悟 さん |



高校生からも貴重な意見をいただきました



野田村城内地区で復興工事安全祈願祭を開催

～ 城内地区津波復興土地区画整理事業 沿岸市町村で初の仮換地指定 ～

県北広域振興局土木部
都市計画課

【工事安全祈願祭】

平成25年10月31日、野田村城内地区において城内地区津波復興土地区画整理事業の安全祈願祭が開催されました。

安全祈願祭には、村、県、国、地権者、施工業者等の関係者約50名が出席し、鍬入れの儀や鎌入れなどの神事が行われました。

野田村長は「安全祈願祭を迎え、活力ある村づくりの第一歩として大いに期待している」と喜びを語り、施工業者を代表して、北星鋳業株式会社が「それぞれの工事を無事故無災害で早急に施工したい」と決意を述べられました。



神事（鍬入れ）の儀の様子



神事（鎌入れ）の儀の様子

【城内地区津波復興土地区画整理事業の概要<施行者：野田村>】

本地区は、村の中心市街地として発展してきましたが、東日本大震災津波により地区内の建物の大半が流失または破壊されるなど甚大な被害に見舞われました。

このため、本地区においては、潤いと活力ある市街地への再生に向けて、土地区画整理事業の実施により、道路、公園等の整備を行い、住宅用地、産業用地等が調和する市街地を形成するとともに、宅盤の一部嵩上げを行い、安全・安心なまちづくりを推進し、東日本大震災津波からの早期復興を図ることを目的とします。

城内地区津波復興土地区画整理事業の概要

- 1 土地区画整理事業の名称：久慈都市計画 城内地区津波復興土地区画整理事業
- 2 施行者：野田村
- 3 事業期間：平成25年2月1日から平成29年3月31日
- 4 施行面積：約12.9ha

【おわりに】

今回の安全祈願祭と併せ、沿岸市町村で初の仮換地指定が行われ、安全に工事が進められ、一日でも早く完成することを目指し、野田村など関係機関との連携を図りながら復興事業が加速できるよう取り組んでいきます。

城内地区津波復興土地地区画整理事業
設計図

